

第 306 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

主催：（公社）日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会

共催：（公社）日本分析化学会、（公社）日本化学会ほか

期日： 12月20日（火） 13時00分～17時10分

会場： 株式会社 島津製作所 東京支店

[住所：東京都千代田区神田錦町 1-3, 電話：03-3219-5609, 交通：JR 神田駅より徒歩 10 分, 地下鉄新御茶ノ水駅・淡路町駅・小川町駅 B7 出口より徒歩 6 分]

開催趣旨： 食品中には数多くの微量成分が存在し、有益、有害な成分などが混在しています。有益な成分の主たるものとしては、栄養成分がありますが、その他に機能性成分が存在します。最近では機能性食品の台頭により研究が進んでいます。一方、有害な成分としては汚染物質（農薬等）による残留成分や自然に存在する毒物（自然毒）などがあります。いずれにおいてもこれら微量成分の分析は重要です。そこで、今回、食品中の各種微量成分の分析について、ご講演いただきます。

講演主題： 「食品中の微量成分分析」

講演：

講演主題概説（オーガナイザー）（13:00～13:05）

（（一財）残留農薬研究所） 坂 真智子（LC 分析士初段）

1. 「食品の安全、品質に関する微量成分の解析」（13:05～13:45）
（ヤクルト(株)中央研究所） 原田勝寿（LC 分析士二段）
2. 「食品を汚染する外因性物質の分析」（13:45～14:25）
（（一財）日本冷凍食品検査協会） 橋田 規（LC 分析士二段、LC/MS 分析士四段）
3. 「食品中微量成分分析のためのサンプル前処理」（14:25～15:05）
（日本ウォーターズ(株)） 佐々木俊哉（LC 分析士二段）
（休憩）（15:05～15:20）
4. 「LC-MS を用いた食品中自然毒分析」（15:20～16:00）
（アジレント・テクノロジー(株)） 滝埜昌彦（LC 分析士初段）
5. 「LC/MS における微量成分分析の基礎と脱塩インターフェイスのご紹介」
（16:00～16:40）
（エムエスソリューションズ(株)） 高橋 豊（LC 分析士二段、LC/MS 分析士五段）
6. 総括「食品中の微量成分分析」（16:40～17:10）
（東理大） 中村 洋（LC 分析士五段、LC/MS 分析士五段）

参加費： LC 研究懇談会会員；1,000 円、協賛学会（日本分析化学会、日本薬学会、日本化学会）会員；3,000 円、その他；4,000 円、学生；1,000 円（参加費は当日申し受けます）。申込締め切り後はそれぞれ 1,000 円増額になります。

情報交換会： 講演終了後、講師を囲んで交流会を開催します（会費 4,000 円）。

参加者は必ず事前にお申し込みください（参加費は当日申し受けます）。申込締め切り後のご参加は、当日欠員が生じた場合に限って 4,000 円で受け付けます。

申込締切日： 12月13日（火）までにお申し込みください。

申込方法： 参加希望者は、氏名、勤務先（電話番号）、LC 会員・協賛学会会員・その他の別及び情報交換会参加の有無を明記の上、FAX または E-mail により下記宛にお申し込みください。

参加証は発行しませんので、直接会場にお越しください（定員締め切り後の申し込みにつきましては後日ご連絡いたします）

申込先： 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号
（公社）日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

[電話：03-3490-3351, FAX：03-3490-3572, E-mail：kondankai-hp@jsac.or.jp]